

## 搬送用ジグの3D-CADデータ作成支援

### ■支援の概要

支援企業において、自動車関連部品の搬送用ジグを試作する際、搬送品を支持する爪部の形状や配置については、搬送品の実物への適合性を高めるため、手作業で実物の形状に合わせ込む加工を行いました。そのため、図面（CADデータ）が無く、各部材の曲げ角度等の寸法が不明確なので、形状の再現性、製作コスト及び製作期間の長期化等が量産化に向けた課題となっていました。

そこで、本課題を解決するため、リバースエンジニアリングを活用した試作品の3D-CADデータ（以下、CADデータとする）作成支援を行いました。

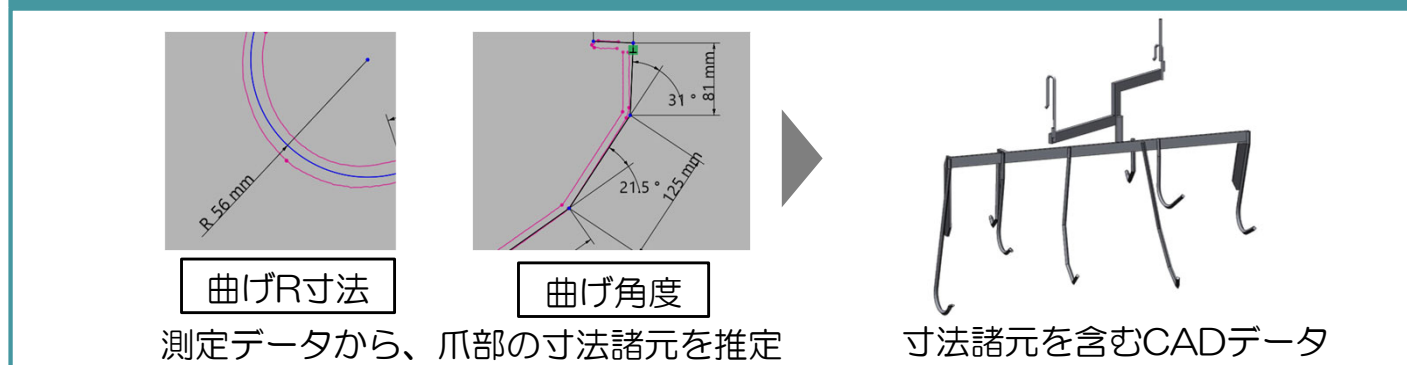
### ■支援の項目

- ① 3Dスキャナーによる試作品形状データの測定
- ② 測定データを用いた爪部の寸法諸元を含むCADデータの作成（リバースエンジニアリング）

#### ① 3Dスキャナーによる試作品形状データの測定



#### ② リバースエンジニアリング



### ■支援の成果

- ① ジグの量産化で必要となる寸法諸元（曲げ角度等）を含むCADデータを作成しました。
- ② 手作業による実物形状への合わせ込み不要で、加工機での量産が可能となり、再現性の高い安定した品質を実現しました。
- ③ 令和7年1月に量産品の受注につながりました。